

平成25年度 学校評価 保護者のみなさんの自由記述より

* 保護者のみなさまからいただいたアンケートの自由記述をまとめました。学校職員としてうれしい記述・厳しい記述いろいろありますが、保護者のみなさまの思いとして載せさせていただきました。

昨年度より多くの方からいただきました。ありがとうございます。回答数や意見の記述数が増えることは、保護者のみなさまの目が学校や子どもにむけられているからと考えます。それこそが、萩山小学校の教育活動をよりよいものにしていく上で、大切な力となります。

集計結果とともにこの自由記述に目を通していただけるとよいかと思います。そして、読まれた後のご感想やご意見もぜひお聞かせください。

- ・ いじめがない生活ができればいいです。
- ・ 1クラスしかないので仲間外れにされているのではないかと少し不安にもなりました。人を傷つけなければ自分の心も傷つくことを教えてもらえれば安心です。
- ・ 表面的なよさはホームページで伝わってきますが、それぞれのクラスでの生活の様子はどのようなでしょう。心配事はつきません。これだけ、世間で「いじめ」についての事件があり、他校でも大なり小なり耳にするので、萩山小はどうなんだろうと思います。
- ・ わが子は自ら意見をはっきり伝えられないのが欠点で、自分のしたいことが友だちに伝えられないことがあるそうです。「もうしなくていい」「放課を一人で過ごした」という言葉を聞くと心配です。
- ・ 今まで悪いことをしていたからって、けんかやトラブルがあったとき、またではなく、話を聞いてやってほしいです。悪いことは悪い・いいことはいいという感じで。けんかは絶対なくならないです。でも、大きなことにはならないようにしてほしいです。
- ・ 友だち同士で遊ぶときに、たくさんお金を持ってきている子がいて心配です。
- ・ 他校では、ネット上のトラブルが起きているそうなので、SNSの使い方、注意点などの講座があるとよいと思います。

* 昨年度「いじめ」が大きく取り上げられました。本校も来年度にむけていじめ防止対策を現在策定中です。いじめの未然防止、早期発見と発見した際の指導の体制の整備を進めます。

最も大切なことは、「いじめ」の未然防止です。次の3点を重点的に考えます。①いじめは絶対いけないという毅然とした指導、② コミュニケーション能力の育成、③ 自己肯定感・自己有用感等を高める活動や言葉かけです。

普段の授業や行事で上記3点を意識した活動を進めます。また、スクールカウンセラーの活用、教育相談、ソーシャルスキルトレーニングの積極的な実施を進めます。

- ・ 学校が楽しく勉強ができるのであればそれでいいです。
- ・ 学習能力は別として、のびのびと育てているこ

とに感謝です。

- ・ 集合時間に校長先生が自ら見回りに来てくれたり（お父さんのように）、人数が少ないので、他学年の子や先生たちが名前を覚えて声をかけてくれたり、家族的なところがすごくいいなと思っています。
- ・ 萩山畑で、野菜を育てて、収穫し、食べるまでの流れを体験して喜ぶのは貴重なことです。これからもよろしくお願いします。
- ・ さくらんぼ学園もありますので、五体満足ありがたいこと、人を思いやれる心を育てていただければと思います。
- ・ 国籍や環境がさまざまな子どもたちが在籍する学校なので、多様な対応で大変だと思われます。手のかかる子に目がいきますが、そうではない子にも先生たちに見ていてくれることを感じられる学校であってくださることを望みます。
- ・ P T Aとして学校に関わるが多くなったおかげで、学校に対する信頼が増しました。
- ・ P T Aの仕事をするようになり役員会などで、先生方のご苦労などを知ることができ、子どもたちに対する思いなどもわかりました。これからもよろしく願いいたします。
- ・ H Pをよく見ます。学校の様子がよくわかるので、これからもたくさん載せてほしいです。
- ・ 時代の流れもあって、学校もインターネット等を使い情報を伝えていることにも感心しております。今後は保護者としてどう活用していくか、うまく活用できるかが肝心かと思います。
- ・ メール配信の学校情報の中で、「全校児童が出席しました」のお知らせメールが届くと、保護者も喜びを共有でき、とてもうれしい気持ちになります。
- ・ 他校ではメールでの情報は不審者とお迎えくらいで、萩山小のメールの使い方を聞いて、みなさんが感心していました。ほとんど毎日H Pもアップされていて、楽しみにしています。これからも続けていただきたいです。
- ・ 緊急メールを送ってくれるのでありがたいですが、翻訳もあるととても助かります。

* 職員が励まされるご意見を数多くいただきました。ありがとうございます。

地域の方、さくらんぼ学園(障害を持った子)、外国籍の子との共生ができる学校、萩山小学校が

大切にしたい環境です。さまざまな人とともに暮らしていること、そして支えられ、支えていること、これが当たり前のこととなる学校運営を今後も進めていきたいと思ひます。

また、積極的な情報発信をこれからも行っていきます。萩山メール（まち comi）は、不審者情報ばかりでなく、さまざまな情報をお伝えしていきます。萩山小 HP は、より充実を図っていききたいと思ひます。

- ・ クラス替えがないため、クラスメイトが友人というよりも家族のような感覚になってしまっており、よい点もありますが、視点を交えてアプローチしてみたりすることができていないです。
- ・ 活発になるにはどうすればよいか時々考えます。何度も同じことを注意しても治らないので頭が痛いです。自分の思うことやいいたいことがどうやったら相手に上手に伝えることができるのか？
- ・ 萩山小というより、1クラス or 少人数の小学校は、穏やかな性格の子たちが多いと思ひます。その利点は、みんな仲がよく、安定した気持ちで、毎日を過ごすことだと思ひます。その点はこれからも続けてほしい。
- ・ 1年生から6年生までみんな仲良く顔をお互いが知っている。そんな学校っていいですね。先生方も子どもたちのこと、みんなのことがわかってきているので、人数が少ないのも、得なことが多い学校ですね。
- ・ 欠点は今後多人数の中学校や高校へ進学するときに、遠慮しがちな面がでてくること、今後、積極性という点では、子どもたちにももう少し育ててほしいと思ひます。
- ・ 児童が少ないため、団結力や和気あいあいとした、雰囲気はいいと思ひますが、自己表現力が未熟な気がします。
- ・ 1学年1クラスという少人数のため、友だちの輪が限られてしまい、中学校へいったときに人数が急に増え、戸惑うときが心配です。
- ・ さくらんぼ学園もあり、さまざまな環境下の子どもがいます。1学年ずつは少数でも、「もまれる」といった意味での経験も多いかもしれません。個人的には海外から来られた子ども・家族が多いことに驚きと不安がありました。
- ・ とても優しくいつも丁寧に指導して頂いているため、心配なことはありません。ただ、しかるところはもう少し厳しくしていただいてもかまわないと思ひます。朝の集合時間や連絡帳をかくことが毎日できず、よくうそをついて、宿題はこれだけとか集合時間もあいまいにこたえるため、はっきりした時間がよくわからないことなどあります。時間を守る、連絡は伝える……。やるべきことをやらないと家ではしかるようになっていますが、どうしても直りません。やはり他人にしかられる

ことも大事だと思ひますが。

- ・ 頭ごなしに怒らないで、理由を聞き、子どもが納得するような指導をしていただきたいです。
 - ・ 子どもの目線でもっと見てほしいときがあります。
 - ・ 以前、萩山だよりで、子どもたちのよい行いが書いてあり（トイレのスリッパをそろえることや思いやる姿、地域の人のおほめの言葉 等）、感動して読んだ覚えがあります。悪いことは目につきやすいですが、よい行いをしている子、がんばっている子がいることをまた知りたいです。人は悪いことに目を向けがちなので、子どもたちが友だちのよさに気づき、わたしたち大人も子どものよいところをほめて、思いやりの心を育てたいですね。
- * 保護者のみなさま同様われわれ職員も小規模校のメリット・デメリットを感じています。そのような中、今できることは、個々の子どもたちに関われる時間が多い、また、たくさんの職員が子どもたちのことを把握し接しられる、これら、本校のメリットを最大限生かし、子どもたちを育てていきたいと思ひます。
- ・ 授業に全くついていけないように思ひます。テストやプリントは間違ったところは時々そのままがありますが、理解していません。家に戻ったら親がやはりみないといけないのでしょうか。家で教えても理解してくれないことも多いですが。
 - ・ 今は、わたしたちの時代に比べて、親の参加（宿題を含めて）・負担が時代の割には多いかなと思ひます。
 - ・ 学校の成績と全国テストとの（平均の）開きが大きすぎるのが不安です。
 - ・ 学習については、漢字や計算等の基礎をしっかり身につけた上で、読解力や応用力を身につけてほしいです。
- * 昨年度より、教研式の学力テスト（国語、算数）を行っています。結果について、すでに保護者のみなさまにお知らせしました。職員の回答からも、学力向上は本校の重要な課題と考えています。結果を分析し、効果的な学習指導を工夫しながら行っています。特にスモールステップの学習や言語活動の充実を意識して授業を進めています。また、午後の授業の前にチャレンジタイムで、基礎基本の習熟に力を入れています。基礎基本については、繰り返して学習することが一番の近道と考えます。今後も続けていきます。学力向上には、ご家庭の協力が欠かせません。まず、宿題を必ずやる習慣、用具の忘れ物をしない等、学習の基本を家でも見ていただけるとうれしいです。

- ・ 通学路なのに、横断歩道のないところを通らなければならないことが心配です。
- ・ 集合場所から、登校する時間よりも遅く出発していることが気になっています。公園に集合なので、ついつい遊びに夢中になり、時間を忘れてしまっているようです。連絡帳を記入するのを忘れることが多く、集合場所から何度も帰ってきて、忘れ物を取りに来ているのも気になります。みな忘れ物をしてくるので、自分がしても恥ずかしくないという気持ちもあるようです。家で「社会に出てから後悔しないように」と注意しすぎているからか、学校のルールで忘れ物は取りに帰らないと教わっているのに、家庭のきめごとがまさってしまい、困っています。
- ・ ニュースなどで、学校の登下校時における事件があるたびに、地域の人たちだけでは守れないと感じます。少なくとも警察官に協力していただけたらいいと思う。
- ・ 下校時に、一人で歩いている子どもを見かけることが結構あります。いろいろな事件がある中、大丈夫でしょうか？ わたし自身は学年ごとに下校すればいいんじゃないかと思えます。
- ・ モアスクールがあるといいなと思えます。
去年まで、幼稚園で狭い範囲、親の目の届くところで遊んでいたのが、小学校に入って、友だちと行動範囲も広い中、遊ぶようになり、子ども同士での危ない遊びや不審者出没など心配事が増えてきました。短時間ですが仕事をしていますので、短縮や長期の休みにも預かってもらえると助かります
- * 登下校時や下校後の子どもたちの安全や校区内の安全について、ご連絡をくださる方も多いです。
学校職員だけでは、気がつけないこともあります。こちらに関しても、ぜひお気づきのことがありましたらご連絡をください。対応をしていきます。
- ・ 何かあれば連絡をしてくださるので、とてもありがたいのですが、正直電話で10分ぐらいの会話の中では、伝わらないことがたくさんあると思います。
同学年で家も隣の子どものお隣、意思疎通がうまくいっているのかわからないことも……。子どもの成長に合わせて笑い話になるようなことばかりではありますが、経験の少ない子ども同士のとときには、深刻になってしまうこともあるのではないかと？ 親はその時、子どもたちを理解できるのか？ 少し不安もあります。気軽に相談できると安心です。
- ・ 学校側と家庭側との連携を、もう少し密にしたら、いい環境になると思います。
- ・ いつも相談にのってくださり努力してくれている先生方と学校に感謝しています。子どもたちは

先生たちが大好きで、毎日喜んで登校しています。これからもよろしくお願ひします。

- ・ 先生方は、忙しく毎日大変だと思ひますし、一人一人の子どもと実際にしっかりと向き合うことは、なかなか難しくなってしまうのも仕方ないのかなと思ひます。でも親だけでは、子どもを育てるのはやはり難しいことです。学校や社会、いろいろなことを見て学んで、大きくなっていくので、先生方の教育はとても大事なことで、協力あってこそと、思ひています。
- ・ もう少し、先生方とのやり取りコミュニケーションがとれたら、もっと良い方向に向かうのかな？ と思ひます。人と人ですから、話して顔を見たら伝わることも多いかと思ひました。
- ・ 小学校に入学し、子どもを通しての世界が広がった気持ちでいましたが、アンケートの設問を読んで、家庭対学校、または対子どもの友人家庭のつながりが浅いと感じました。

* 昨年度は、学校と家庭との連携や連絡について、これほどのたくさんの意見をいただいております。ありがとうございました。

職員もご家庭に連絡を入れるべきか入れないべきか、ことの軽重を考え悩むこともあります。保護者のみなさまも同様と思ひます。

大切なのは、保護者のみなさんと職員が共通の認識を持ち、子どもたちに接することです。そのためにも、ささいなことでもかまいません。躊躇されず、ご連絡や相談をしてください。

たくさんのご意見をうかがえました。ありがとうございます。